滋賀県看護協会

保健師職能委員会だより

令和４年８月号

令和４年度の保健師職能委員会だよりをお届けします。新型コロナ感染症の状況を考慮しながら活動を維持していきたいと思っています。職能委員一同頑張りますので、ご協力よろしくお願いいたします。

令和４年度保健師職能委員の紹介

役職	氏名	所属
担当理事（副会長）	黒橋　真奈美	南部健康福祉事務所
委員長	西本　美和	大津市（長寿政策課）
第１地区支部委員	佐野　実生	大津市（膳所すこやか相談所）
第２地区支部委員	富澤　加奈子	野洲市（高齢福祉課）
第３地区支部委員	金澤　敬子	湖南市（健康政策課）
第４地区支部委員	脇　美早子	東近江市（健康推進課）
第５地区支部委員（副委員長）	吉野　睦	彦根市（健康推進課）
第６地区支部委員	安居　和美	長浜市（健康推進課）
第７地区支部委員	丹　遊子	高島市（地域包括支援課）

令和４年度職能委員活動方針および活動計画

活動目的：

現場の保健師活動の課題検討と解決に向けた取り組み

① 長期化する新型コロナウイルス感染症対応に係る課題とその解決に関すること

② 「滋賀県保健師人材育成指針」の活用推進に関すること

③ 地域の健康寿命延伸・生活習慣病予防・重症化予防に向けた保健師活動に関すること

④ 会員拡大に関すること

活動計画

1．人材確保の課題共有と対応について

自治体によっては、新規採用の応募がなく困っている現状があります。インターンシップを実施したら応募があったなど採用に向けた工夫や看護学生の現状等、情報の整理をします。

2．新型コロナ感染症における事業への影響と事業実施の工夫について

滋賀県内市町を対象とする地域保健推進事業の新型コロナウイルス感染症における事業の影響や現状調査を見返し、情報の整理と今後の事業の在り方について検討します。

3．保健分野以外の職種から健康づくりや地域づくりを学ぶ

昨年度は、平和堂さんの活動をお聞きし、グループワークで企業との協働について意見交換をしました。今年度も他分野の知識や視点から健康づくり・地域づくりを考えることを目的に研修会を企画します。

4．保健師人材育成について（管理期、新任期）

自治体によっては、管理職の保健師が不在であることやコロナ禍で新任期の経験・育成が事業の中断や縮小でこれまでのようにできないことについて検討します。

会議報告

「地域看護ネット報告会」に行ってきました！

令和４年７月16日（土曜）９：30～12：00

【地域看護ネットってなあに？】

日本看護協会・滋賀県看護協会「看護の将来ビジョン」に基づいた活動

“地域看護ネット”＝「地域包括ケア推進のための地域看護職ネットワーク推進会議」

目的	あらゆる場所で働く看護職が自らの役割発揮と連携を強化し、地域住民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう地域包括ケアシステムを推進する。
目標１	地域の特定に応じた課題を共有・課題解決に向けた取り組みができる
目標２	各施設の機能や県市行政、教育機関の実情と課題について共有し連携できる
目標３	地域の実情に合わせた看護職確保・定着や人的資源活用や育成を推進する

【どんな活動をしているの？メンバーは？】

■先日の活動報告会では、それぞれの支部から以下のような取り組みが報告されました。

- 小児科病院・精神科病院・一般病院・訪問看護と、それぞれの分野で働く看護職の活動を学ぶ研修会の開催
- 看護職が感じているコロナ蔓延の長期化が及ぼす住民や患者等の健康や療養生活への影響に関するアンケート調査の実施と結果の検討
- ターミナル期支援等フィードバックカンファレンスの実施
- 地域で働く看護職がお互いを知り取組を共有するためのニュースレターの発行等

■支部ごとに、病院の看護師長、訪問看護ステーション看護師、介護分野看護師、県や市町統括保健師といった各施設代表看護管理者（保健所・市町統括保健師、教育機関含）が顔の見える関係を形成しネットワークを強化するということで参加しています。

■各保健所・市町の統括保健師が参加されているので、一度機会があれば詳しく聞いてみてください。自分の地域の「看看連携」がよくわかると思います。

「母子のための地域包括ケアシステム推進会議」に参加しました！

令和４年７月２７日（水曜）12：30～16：30

【開催目的】

- 母子のための地域包括ケアシステムの構築に向けた方策を検討する
- 母子支援のために各職能や関係機関との連携強化やネットワーク構築のための方策を検討

【出席者】

都道府県助産師職能委員長・保健師職能委員会、都道府県看護協会役員　等

【プログラム】（オンライン開催）

・（行政説明）こども家庭庁の創設について・・・内閣官房こども家庭庁設置法案等準備室室長

・（行政説明）第８次医療計画に向けた国の動向・・・厚生労働省医政局地域医療計画課

・母子のための地域包括ケアシステムの推進に向けた看護職のこれからの活動・・・日本看護協会グループディスカッション（オンライン）

【感想】

こども家庭庁が創設され、厚生労働省から多くの事業が移管されること、周産期医療の課題、医師の働き方改革など、母子分野でも大きな変革が進んでいる。

助産師職能と保健師職能のさらなる連携が必要だと感じました。

令和４年度　職能集会のお知らせ

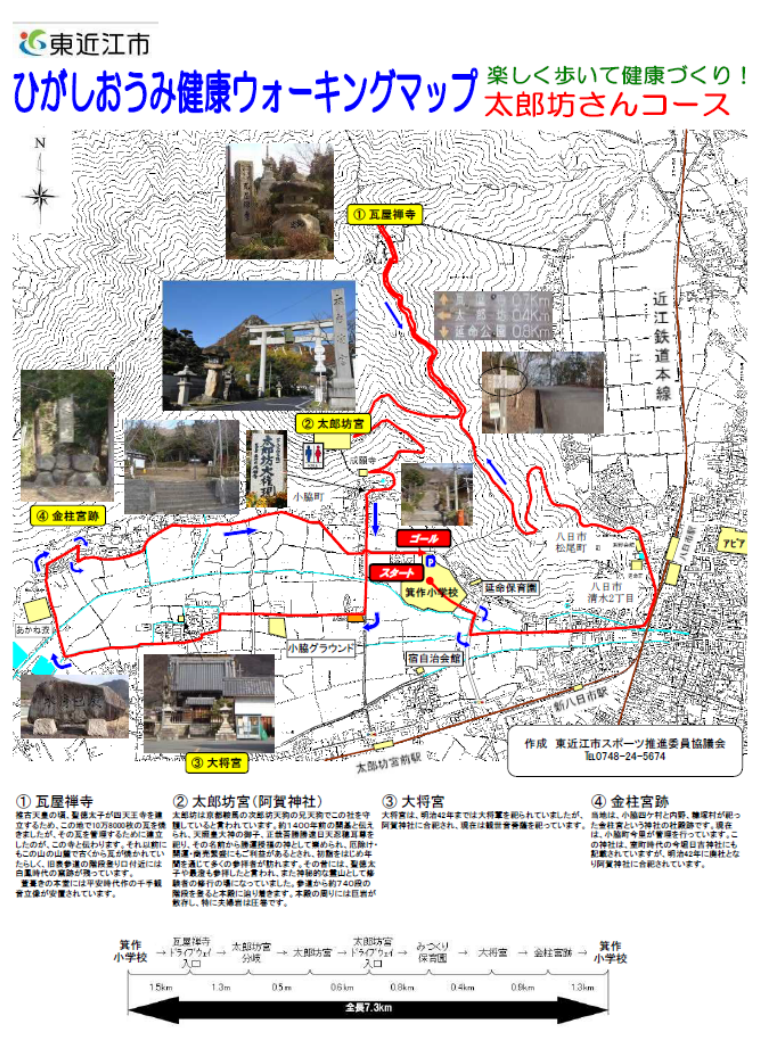
今年度は、

令和５年２月４日（土曜）午前中　を予定しています。

昨年度同様、感染状況によりオンライン受講ができるように準備をしていますので、ご出席くださいますようお願いします。研修会テーマや詳細が決まりましたら、ご案内させていただきます。

コロナ禍だから県内で！密を避けてリフレッシュ！！

～多忙な日々だから ON-OFF を切り替えて、気分転換しましょう～



『東近江市観光 web』を引用させていただき、マップ内の２か所の名所を説明します

①瓦屋禅寺　四天王寺建立時に山中の土を用いて瓦を１０万８千枚焼かせたのが寺名の由来。秘仏**千住観音菩薩**は国重文に指定され**近江西国第１８番札所**となっています。

八日市の町並みから鈴鹿山脈までの大パノラマが一望できます。

②太郎坊宮　**〝太郎坊さん〟**の愛称で知られる、勝運の神、勝利と幸福を授ける神様として、１４００年前から信仰される神社。

長い石段を登ると、神様の力で開かれた寄岩「**夫婦岩**」があり、幅約８０センチの岩の間を良い心の持ち主が通り抜けると、願い事が叶うと伝わります。悪い心の持ち主が通ると岩にはさまれてしまうといわれています。

パワースポットとしても人気があります。

日吉大社　広大な境内には 40 社近くの社殿が立ち並び、**東西本宮本殿**は国宝、重要文化財の建造物を多く有する。方除、厄除けの大社を語る上で欠かせないのが、日吉大社の神様のお使いである**「神猿（まさる）」**です。元々、猿は比叡山に多く生息していたものが、いつのころか魔除けのシンボルとして大切に扱われるようになりました。「まさる」は、「魔が去る」「勝る」に通じるようにつけられた名前であり、縁起の良いお猿さんです。

大津市ホームページ観光情報より

坂本地区には・・・　〝穴太衆積み（あのうしゅうづみ）〟と呼ばれる美しい積みかたをした石垣が町中に多く見られます。また、〝**里坊**〟といわれる比叡山で修行を積んだ僧侶たちが住み込む隠居坊も並んでおり、一帯は重要伝統建造物群保存地区に指定されています。

みなさんの地域にもたくさんの見所があると思います。
紹介したい場所があれば支部委員にお声かけください。

次回のおたよりは令和４年１１月発行予定です